LRQA独立保証声明書

株式会社 NTT データグループの 2025 年度環境データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて株式会社 NTT データグループに対して作成されたものである。

保証業務の条件

LRQA リミテッド （以下、LRQA という） は、株式会社 NTT データグループ（以下、会社という）からの委嘱に基づき、NTT データ サステナビリティレポート 2026、統合レポート 2026、コーポレート WEB サイトのサステナビリティページで公開される 2025 年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の環境データ（以下、報告書という）に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE 3000 (改訂版)及び温室効果ガス（GHG）については ISO14064-3:2019 を用いて、限定的レベルの独立保証業務を実施した。

LRQA の保証業務は、会社とその国内外グループ会社における運営及び活動 に対して、以下の要求事項を対象とする。

- 報告書が会社の定める報告手順への適合性の検証
- 以下の選択された環境データ [1]に関するデータの正確性及び信頼性の評価

  環境データ [2] [3]
  - GHG 排出量 (スコープ 1、スコープ 2 [マーケット基準及びロケーション基準]、スコープ 3) (tCO_2e)
  - 総エネルギー使用量 (MWh)
    - 総再生可能資源由来エネルギー使用量
    - 再生可能燃料使用量
    - 購入・取得した再生可能資源由来電力使用量
    - 購入・取得した再生可能資源由来熱使用量
    - 購入・取得した再生可能資源由来蒸気使用量
    - 購入・取得した再生可能資源由来冷水使用量
    - 自家発電による非燃料再生可能エネルギー使用量
    - 総非再生可能資源由来エネルギー使用量
    - 非再生可能燃料使用量
    - 購入・取得した非再生可能資源由来電力使用量
    - 購入・取得した非再生可能資源由来熱使用量
    - 購入・取得した非再生可能資源由来蒸気使用量
    - 購入・取得した非再生可能資源由来冷水使用量
  - 水資源（取水量、水消費量、排水量及び再生水量）[4] (m^3)

LRQA の責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRQA は会社以外へのいかなる義務または責任を放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析、公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

LRQA の意見

LRQA の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
- 表 1 に要約される正確で信用できる環境データを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準[5]、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

---

[1] NTT データサステナビリティレポート 2026、統合レポート 2026 において✓マークを付した環境データについて限定的保証業務を行った。

[2] GHG の定量化には固有の不確かさが前提となる。

[3] エネルギー使用量及び GHG 排出量（Scope1,2,3）は、株式会社 NTT データグループ 及び 国内外グループ会社を対象とする。（NTT DATA Inc. の検証済みの算定結果を含む）

[4] 水資源は、株式会社 NTT データグループ及び株式会社 NTT データが所有するデータセンターを対象とする。

[5] 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

保証手続

LRQA の保証業務は、ISAE3000 (改訂版)と GHG については ISO14064-3:2019 に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRQA は、内部検証を含め、データの取扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データの収集と報告書の作成に関わる主たる関係者へのインタビューを行った。
- サンプリング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 集計された 2025 年度の環境データに関する記録および情報の検証を行った。
- データマネジメントシステムの運用状況を評価する為、NTT DATA 駒場研修センター及び本社を訪問し、データの収集及び記録管理の実施状況の確認を行うと同時に、敷地範囲において排出源の現場確認を実施した。
- データマネジメントシステムの運用状況を評価する為、株式会社 NTT データ MSE について、e-mail 及び Microsoft Teams によるリモート検証を行った。

観察事項

高いレベルにある会社のデータマネジメントシステムを継続して維持し、環境データの効率的かつ正確な集計及び算定を確実にすることを期待する。

基準、適格性及び独立性

LRQAはISO14065 “温室効果ガスー認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項”、ISO17021-1 “適合性評価ーマネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項 – 第1部：要求事項”に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRQAは、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRQAが会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名　　2026 年 7 月 17 日

由岐中 一順
LRQA 主任検証人
LRQA リミテッド

清水 佐衣子
LRQA テクニカルレビュアー

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1　クイーンズタワーA　10F
LRQA reference: YKA4005176

LRQA, its affiliates and subsidiaries, and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'LRQA'. LRQA assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant LRQA entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.
The English version of this Assurance Statement is the only valid version. LRQA assumes no responsibility for versions translated into other languages.
This Assurance Statement is only valid when published with the report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.
Copyright © LRQA, 2026.

Your Risk Management Advantage

表 1. NTT データグループの 2025 年度環境データの要約

スコープ	排出量	
直接的な GHG 排出量（スコープ 1）	46,186	tCO_2e
エネルギー起源の間接的な GHG 排出量（スコープ 2　マーケット基準）	248,820	tCO_2e
エネルギー起源の間接的な GHG 排出量（スコープ 2　ロケーション基準）	843,577	tCO_2e
その他の間接的な GHG 排出量（スコープ 3）	6,157,782	tCO_2e
カテゴリー1	1,942,034	tCO_2e
カテゴリー2	435,979	tCO_2e
カテゴリー3	235,155	tCO_2e
カテゴリー4	31,794	tCO_2e
カテゴリー5	2,413	tCO_2e
カテゴリー6	72,486	tCO_2e
カテゴリー7	138,024	tCO_2e
カテゴリー8	N/A	tCO_2e
カテゴリー9	1,062	tCO_2e
カテゴリー10	N/A	tCO_2e
カテゴリー11	2,195,803	tCO_2e
カテゴリー12	4,249	tCO_2e
カテゴリー13	1,052,118	tCO_2e
カテゴリー14	N/A	tCO_2e
カテゴリー15	46,664	tCO_2e
総エネルギー使用量	1,935,104	MWh
総再生可能資源由来エネルギー使用量	1,265,322	MWh
再生可能燃料使用量	925	MWh
購入・取得した再生可能資源由来電力使用量	1,261,669	MWh
購入・取得した再生可能資源由来熱使用量	-	MWh
購入・取得した再生可能資源由来蒸気使用量	-	MWh
購入・取得した再生可能資源由来冷水使用量	-	MWh
自家発電による非燃料再生可能エネルギー使用量	2,728	MWh
総非再生可能資源由来エネルギー使用量	669,782	MWh
非再生可能燃料使用量	138,159	MWh
購入・取得した非再生可能資源由来電力使用量	507,564	MWh
購入・取得した非再生可能資源由来熱使用量	22,821	MWh
購入・取得した非再生可能資源由来蒸気使用量	144	MWh
購入・取得した非再生可能資源由来冷水使用量	1,095	MWh
取水量	418,305	m^3
水消費量	200,424	m^3
排水量	217,882	m^3
再生水量	4,949	m^3